資料4

堺産業戦略 ― Sakai IMPACT Strategy ―　［概要版案］

インパクトある堺の産業が、未来を切り拓く！

イノベーションを創出し［Innovation］、
地域経済の基盤を守り［Maintaining］、
産業の可能性を引き出し［Potential］、
時代の変化を機敏に察知し［Agility］、
共通の価値観に基づき［Common Values］、
地域経済活性化を引き起こす［Trigger］。

社会状況

▶新型コロナウイルスにより日常が大きく変化し、地域経済も大きな打撃を受けた。
▶コロナ禍以前から存在する社会潮流への対応や、地域産業が抱える課題の解決も待ったなし。
▶堺の産業が地域経済の未来を切り拓くためには、イノベーションを創出し、既存産業の厚みをベースに雇用などの地域経済の基盤を守り、新たな社会課題への挑戦を通じて産業の可能性を引き出し、時代の変化を機敏に捉えた産業政策を共通の価値観に基づき展開し、地域活性化を引き起こすことが必要。

長期ビジョン

堺市基本計画2025

●2030年度にめざすゴール［KGI］
事業従業者1人当たり付加価値額向上

●4つの基本姿勢
持続可能性　多様性　ともに創造　Society5.0

［重点戦略の主な施策］
▶成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出
▶民間投資の戦略的な誘導
▶女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍
▶伝統産業のブランド力向上による活性化

堺グランドデザイン2040

●国内外の交流が活発化し、多様な人が集まる都市
●新たな産業を創出し、地域の経済を牽引する都市

［グランドデザインが実現している社会の産業活動（例）］
▶歴史ある堺の産業の魅力が、不変的な価値として国内外で広く認知されている。
▶中百舌鳥が、南大阪をカバーするイノベーション創出拠点に成長している。
▶地域全体での脱炭素化が、企業の競争力強化につながる好循環が生まれている。
▶企業のDX が浸透し、地域産業の連動が深まり、新たな価値を生み出している。
▶すべての市民が、自らの価値観や生活スタイルに応じた職場を選び就業している。

中期ビジョン　2025年度にめざす姿

重層化する地域産業
企業のDXの土台が形成され、既存の製造業やサービス業が相互につながり始め、掛け合わさり、地域経済全体が成長している。

＝

SDGsをリードする企業
脱炭素化をはじめ、環境と経済の両立などに取り組む市内企業がSDGsの牽引役となっている。

×

歴史に裏打ちされた産業
堺ならではの歴史・文化を背景とした産業が、新たな価値を取り入れながら進化を続けている。

×

中百舌鳥イノベーション拠点
市内外から人・企業・情報・アイデアが集まり、常に新たなチャレンジが行われている。

×

働く意欲のある多様な人材
女性をはじめ、多様な人材に対する雇用機会が広がり、市内雇用が維持・拡大している。

目標実現へのアプローチ

1　事業環境を整備し地域経済を底上げする
企業のポテンシャルを引き出し、地域全体の生産性・付加価値額を高める。
▶製造業・サービス業のデジタル化
▶計画的な事業承継やBCPによる事業継続
▶規制緩和による企業投資の促進
▶第二創業や海外展開による新市場への挑戦

2　社会課題の解決と持続的成長を両立する
社会課題に向き合い、経営戦略としてSDGsに取り組む企業の挑戦を後押しする。
▶グリーン投資など成長産業や研究開発拠点の投資促進
▶企業と行政の協業による社会実証の推進
▶社会課題に資する技術開発支援

3　歴史ある産業を守り、広げ、新たな価値を生み出す
都市魅力の向上にもつながる、堺ならではの産業のブランド化を進める。
▶伝統産業のブランド化推進
▶地場産品の戦略的発信
▶商店街の振興

4　市内外から知恵を集めイノベーションを創出する
中百舌鳥におけるイノベーションの担い手の交流人口を増やし、新事業を創出する。
▶情報系等のスタートアップ創出・育成
▶既存産業の厚みを活かした産学連携
▶中百舌鳥への投資促進
▶域内外の人材間の双方向コミュニケーション促進

5　時代に対応した雇用により地域経済基盤を支える
潜在的求職者と企業との雇用のミスマッチを解消する。
▶多様な人材の就労支援
▶成長分野に必要なスキル（ICT等）習得支援
▶企業のダイバーシティ経営の推進

戦略の5本柱

エリア戦略［重点成長ゾーン］

臨海部
革新的な投資促進
臨海部での先端設備投資やグリーン投資に取り組む製造業の産業再集積化

都心部
都市機能の集積
環濠エリアにおける伝統産業などの歴史文化の魅力発信強化、都心エリアにおけるオフィス機能の集積化やサービス業の高付加価値化

中百舌鳥
イノベーションの創出
産学連携機能、インキュベーション機能、スタートアップ成長支援機能、情報通信・研究開発機能を有する、イノベーション創出拠点化

泉ヶ丘
スマートシティの実現
ICTを活用した地域課題の解決や医工連携による新サービスを実装したエリア化

産業集積エリア
製造業の基盤強化
本市の産業を支えている製造業の競争力強化

行政側の発想の転換

▶行政手続きの簡素化やオンライン化を進める
▶オープンデータを活用し、企業と行政の距離を縮める
▶規制緩和や制度運用により、ビジネスしやすい環境をつくる
▶市内外を問わず、強みを発揮する企業と連携する
▶公共調達など、行政の仕組みを柔軟に活用する
▶産業支援機関については、時代に合った見直しを行う